



7月の園だより

社会福祉法人 であいの里 さやま保育園
2020年7月1日発行

今月の行事予定

- 6・13・20日 礼拝 2日 交通指導
- 発育測定(15日/以上・16日/未満)
- 20日 クッキー作り 21日 誕生会
- 23～26日あひる組ワックスかけ
- 25日 土曜特別保育なし
- 28日 集金日・避難訓練

**保育目標 照育 ーおそだてー
 *ほとけさまや、周りの人たちにありがとうの感謝の気持ちを持つ。
 *体を十分使って、水遊びや夏のあそびを友だちと楽しむ。



【法話】 お経

「きーみよーうむーりよーうじゅによらいー
なーもーふーかーしーぎーこー」

最近の梅雨は、ジメジメシトシトではなく、ゲリラ豪雨の雨で、蒸し暑い日々です。これから夏に向けて、水分補給等、熱中症には充分気をつけたいと思っています。新型コロナウイルス感染症のため、今年はプールができませんが、子ども達は水遊びを、しっかり楽しんでいきます。

毎週月曜日の礼拝では、「お正信偈」の最初の二句を歌にした「幼児のおつとめ」を、みんなで大きな声で、おつとめしています。

「お経」って何でしょう？お経は亡くなった人のために読むとか、お経を読むといいことがあると思っている人がいますが、そうではありません。コロナが治る訳ではありません。お経は、呪文でも、おまじないでもありません。

お経は、お釈迦さまのお話しされたことを、後の人たちが、文字を作り、文字に残してくださったものです。お釈迦さまは、今から二千五百年の昔、老若男女、いろいろな人々に、たくさんのお話をされました。その仏さまのお話、真実の教えが説かれているのがお経なのです。生きていくための教えが説かれているのですから、私が聞かせていただかなくては意味がありません。でも漢文に訳されたお経は難しいですから、私たちは「ご法話」を聴聞してお経のお心を聞かせていただきます。

お経を仏さま(阿弥陀如来さま)に向かって読むのは、仏徳讃嘆です。阿弥陀さまのお徳を讃嘆(ほめたたえ)させていただき、お経のお心をいただきましょう。

合掌

【6月の保育園】

花壇では色水遊びに使う朝顔が咲き始め、4つ咲きました。また、年長さんが大切に育てているひまわりも1メートルぐらいになりました。立札は子ども達が作り「ひまわり」と書いた立札があります。

そして、エントランスには、今年もカブトムシの幼虫が育ちつつあります。2つケースがあり、一ヶ所だけ幼虫が日々変化している様子を見ることが出来ます。成虫になるまで黒い布をかぶせているのですが、それをはぐって、毎日見てくれる男児がいます。カブトムシの一生の写真を見て、「カブトムシどうやってできるん」とか、「今、これ?」と、茶色のさなぎを指さして、何度も話しかけてくれます。(うれしいです*)

子ども達は、それぞれ興味を示す遊び、ものが違います。ダンゴムシが大好きな子どもは、ポケットに入れて保育室へ入り、先日も礼拝の時、ダンゴムシが畳を這っていたほどです。

子どもは、ひとつの遊びやものに興味を示し、満足したら次の遊びやものへ興味を持ちます。大人はそれを危険でなければそばでそっと見守る、話しかけてきたときにはうなずいてあげ、場合によっては言葉もかけてあげることです。

忙しい日々の中で、お子さんの成長を発見してみましよう。



おたんじょうび おめでとう

ほし組	かなえちゃん	6さい
	さゆりちゃん	6さい
いちご組	おとはちゃん	5さい
	あきとくん	5さい
もも組	かなちゃん	4さい
	りょうすけくん	4さい
うさぎ組	みなとくん	3さい
あひる組	さつきちゃん	2さい



お知らせ

7月より上衣は、Tシャツで登園可能です。靴下は、熱中症にならないためにもはかず、裸足で過ごしましょう。その分靴はこまめに洗って、清潔にしておきましょう。